

令和2年度
一般社団法人新潟県臨床検査技師会
新潟支部定期総会 議案書

日 時 令和3年2月20日(土) 午後4時30分頃

場 所 新潟県立がんセンター新潟病院 講堂
及び Zoomによるweb開催

総会次第

1. 開会
2. 支部長あいさつ
3. 新潟県臨床検査技師会長あいさつ
4. 議長選出
5. 書記任命
6. 議長あいさつ
7. 資格審査
8. 議事
 - (1) 第1号議案
 - ① 令和2年度 一般経過報告
 - ② 令和2年度 決算報告
 - ③ 会計監査報告
 - (2) 第1号議案 質疑・採決
 - (3) 第2号議案
 - ① 令和3年度活動方針案
 - ② 令和3年度予算案
 - (4) 第2号議案 質疑・採決
 - (5) 第3号議案 新臨技総会(県総会)提出議案
 - (6) 第4号議案 役員改選について
9. 議長解任
10. 閉会

第 1 号議案

1. 令和 2 年度一般経過報告

令和元年度・令和 2 年度新潟支部一般経過報告
(2020/02/23 - 2021/02/19 現在)

以下 (敬称略)

〈研修会〉

(新潟支部会)

【令和元年度第 2 回新潟支部研修会】2020/02/23

参加人数：48 名

●学生でも分かる放射線画像の基礎

能登 義幸 (新潟大学医歯学総合病院 放射線部門)

(臨床化学研究班)

なし

(血液研究班)

なし

(生理研究班)

なし

(一般検査研究班)

2020 年 6 月に尿沈渣教育用のスライドを作成し、新潟県臨床検査技師会 HP に掲載した。

作成者 白川 千恵子 (新潟医療技術専門学校)

小野 篤史 (済生会新潟病院)

(病理技術研究班)

なし

(微生物検査研究班)

なし

(公益活動, その他)

【令和元年度新潟支部定期総会】2020/02/23

参加人数：35 名

総会及び幹事会

- 1) 支部定期総会・第1回 新潟支部幹事会
令和2年2月23日(日) 新潟大学医歯学総合病院(12階大会議室)
- 2) 第2回 新潟支部幹事会
令和2年9月23日(水) 18:30～ ZoomによるWeb開催
- 3) 第3回 新潟支部幹事会
令和2年10月28日(水) 18:30～ ZoomによるWeb開催
- 4) 第4回 新潟支部幹事会
令和2年11月18日(水) 18:30～ ZoomによるWeb開催
- 5) 第5回 新潟支部幹事会
令和2年12月16日(水) 18:30～ ZoomによるWeb開催
- 6) 第6回 新潟支部幹事会
令和2年1月20日(水) 18:30～ ZoomによるWeb開催
- 7) 第7回 新潟支部幹事会(予定)
令和2年2月20日(水) 総会当日前

令和元・2年度新潟支部選出県理事

	名前	所属
県理事	渡邊 博昭	新潟医療福祉大学
県理事	畔上 公子	新潟県立がんセンター新潟病院
県理事	小柳 博明	新潟県労働衛生医学協会
県理事	佐藤 卓	新潟医療センター
県理事	星山 良樹	新潟大学医歯学総合病院
県理事	中村 岳史	新潟大学医歯学総合病院
県理事	神林 真弓	木戸病院
県理事	荒木 諒太	新潟県立燕労災病院
県理事	田端 篤	信楽園病院
県理事	小島 香織	新潟市民病院
県理事	畔上 公子	新潟県立がんセンター新潟病院
県理事	鈴木 秀幸	新潟県立がんセンター新潟病院
県理事	鎌田 真由美	木戸病院

令和元・2年度新潟支部幹事

	名前	所属
支部長	鈴木 秀幸	新潟県立がんセンター新潟病院
副支部長	鎌田 真由美	木戸病院
生涯教育	小林 弘樹	新潟大学医歯学総合病院
会計	長澤 千春	済生会新潟病院
組織	藤井 佳子	新潟リハビリテーション病院
組織	渡部 愛	臨港病院
組織	安中 加奈子	下越病院
学術	長谷川 秀浩	新潟医療センター
学術	高木 佑希	下越病院
庶務	板橋 孝英	新潟市民病院
庶務	大矢 淳	亀田第一病院
庶務	熊谷 梢	竹山病院
庶務	北神 優太郎	労働衛生医学協会
表彰	高野 操	新潟医療福祉大学

*平成30年2月 新潟支部総会にて承認

2. 令和2年度 新潟支部決算報告

新潟支部会計は、令和3年1月31日までのため当議案書には掲載できません。

総会当日にお示し致します。

第2号議案

1. 令和3年度活動方針（案）

1. 微生物研究班、血液研究班、病理研究班、臨床化学研究班、生理研究班および一般検査研究班の活動を支援する。具体的にはWebを用いた研修会の運営サポート等その時の状況に従い支部研究班が活動しやすい環境を作る。
2. 生涯教育制度の充実・発展に向けて、組織活動を強化する。
3. 会員および他業種との情報交換を心がけ、研修会以外にも会員同士の繋がりを構築できるような企画を考える。
4. 新潟県および新潟市の行事等に積極的に参加し、臨床検査の普及に努める。
5. 関連団体への役員派遣を通じ、臨床検査技師の認知度向上に努める。

2. 令和3年度新潟支部予算（案）

収入の部

（単位：円）

科目	令和2年度予算	令和3年度予算	増減	摘要
会費	583,000	578,000	-5,000	1000×578人
組織強化費	156,000	155,000	-1,000	県技師会より
研修会参加費	50,000	10,000	-40,000	
雑収入	0	0	0	預金利息など
研究班残金	0	0	0	
繰越金	1,802,658	1,802,658	0	
計	2,591,658	2,585,658	-6,000	

支出の部

（単位：円）

科目	令和2年度予算	令和3年度予算	増減	
事業費	600,000	600,000	0	研修会補助など
研修会費	250,000	250,000	0	研修会資料準備代など
通信費	50,000	20,000	-30,000	切手代、振込手数料※1
日当交通費	250,000	550,000	300,000	幹事会など ※2
事務費	70,000	70,000	0	事務用品
予備費	1,371,658	1,065,658	-306,000	
計	2,591,658	2,585,658	-6,000	

* 上記色付き部は未確定

※1 文書配信システム整備により前年度より減額

※2 旅費（行動費）支給基準変更に伴い前年度より増額

その他

1) 関連団体

団体名

新潟市糖尿病対策推進会議

役職名

幹事

派遣役員

新潟支部長

第3号議案

新臨技総会（県総会）提出議案

提出議案がございましたら委任状にて、または総会当日にお願い致します。

第4号議案

令和3・4年度役員選出について

令和3・4年度新潟支部選出県理事および新潟支部幹事候補者につきましては、
第4号議案にて新潟支部総会当日別紙配布及びWeb上にてお示し致します。

一般社団法人 新潟県臨床検査技師会 新潟支部規約

昭和 57 年 04 月 01 日 制定
平成 02 年 11 月 27 日 改正
平成 13 年 03 月 16 日 一部改正
平成 19 年 03 月 02 日 一部改正
平成 20 年 10 月 04 日 一部改正
平成 24 年 02 月 25 日 一部改正
平成 27 年 02 月 21 日 一部改正

(名 称)

第 1 条 一般社団法人新潟県臨床検査技師会定款（以下定款）第 1 条により一般社団法人新潟県臨床検査技師会新潟支部と称し、事務局を新潟支部内に置く。

(構 成)

第 2 条 支部の構成は、一般社団法人新潟県臨床検査技師会組織運営規定 第 2 条別表 1 に定める支部内に、居住並びに勤務する臨床検査技師・衛生検査技師をもって構成する。

(目 的)

第 3 条 定款第 3 条による他、相互の融和を図ることを目的とする。

(事 業)

第 4 条 この支部は、前条の目的達成のため定款第 4 条による他、次の事業を行う。

- 1) 会員福祉の増進及び融和に関する計画
- 2) その他目的達成に必要な事業

(運 営)

第 5 条 支部の運営は、会費及び寄付金等をもって当てる。
2. 会費は年額 1, 0 0 0 円とし前納する。但し、納入した会費は返還しない。
3. 会計年度は、2 月 1 日から翌年 1 月 3 1 日までとする。

(役 員)

第 6 条 支部に次の役員を置き、総会において選出した任期は 2 年とする。
2. 支部長 1 名、副支部長 1 名、幹事若干名、会計監事 2 名。
3. 前項の役員並びに県役員は、別に定める選出規定により選出する。
4. 支部長、副支部長は、幹事の互選とする。
5. 幹事及び会計監事は相互に兼任することはできない。
6. 支部長は任期を原則として 1 期 2 年とする。但し、留任を妨げない。

(顧 問・名 誉 会 員)

第 7 条 顧問並びに名誉会員を置くことができる。
2. 顧問並びに名誉会員は、学識経験者及び本会の功績者の中から推薦し幹事会の承認を得て支部長が委嘱する。
3. 顧問並びに名誉会員は、規約に定める支部の会費は免除する。

(会 議)

第 8 条 会議は、総会並びに幹事会とし、総会は年 1 回開催し、幹事会は支部長が必要に応じて開催する。

第 9 条 総会は会員の過半数（委任状を含む）を持って成立する。

2. 会議の決議事項は、出席者の過半数の同意により決定する。

(規約の変更)

第 1 0 条 この規約は、総会の議決を経なければ変更することはできない。

付 則

1. この規約は、平成 27 年 2 月 21 日より施行する。

新潟県臨床検査技師会 新潟支部研究班 内規

I. 検査研究部門の体制

1) 新潟支部研究班（順不同）

- ・ 一般検査研究班
- ・ 血液検査研究班
- ・ 細菌検査研究班
- ・ 臨床化学検査研究班
- ・ 生理検査研究班
- ・ 病理検査研究班
- ・ その他

2) 研究班員

- ・ 各研究班には、班員を最高5名選任でき、これを最大の構成員とする。
- ・ 研究班員は、ベテラン、中堅、若手など各世代から選任することが望ましい。
- ・ 研究班員の中から、責任者として班長1名選任する。
- ・ 検査研究の企画・運営を担う。
- ・ 各研究班が取り組むべき学術範囲あるいは専門分野について運営する。
- ・ 転勤や職場の都合上、やむをえず退任する場合は早急に代理を決定することが望ましい。

3) 任期

- ・ 2月1日から翌年1月31日までを1会計年度とする。
- ・ 交代が生じるときには早めに次期研究班員を報告する。

4) 研修会の開催

- ・ 1研究班あたり複数回/年の研修会を開催することを望む。
- ・ 基礎力アップを目指した研修会の開催を望む。

II. 経理に関する事項

1) 活動資金

- ・ 活動仮払金は2月1日から翌年1月31日までの1会計年度に付き、1研究班あたり原則8万円とする。
- ・ 活動仮払金や収入金（参加費など）支出は各研究班で管理し、会計処理報告や金銭の受渡は研究班単位で新潟支部会計担当者と直接行う。
- ・ 残金は1年度毎に新潟支部会計担当者へ返却する。
- ・ 研究班間の合同企画における経費割合は研究班班長が調整する。
- ・ 赤字補填については、新潟支部幹事会にて協議するので支部会計担当者を通して事前に報告をする。
- ・ 講師謝礼から講師が納税すべき源泉徴収税は、新臨技がまとめて納税するので、運営費から新潟支部会計へ支払い、新潟支部から新臨技へ支払うこと。
- ・ 他団体と共催開催の研修会では、収支の分担を明確にして運用する。

2) 研修会参加費について

- 受益者負担の観点から、参加費は必ず徴収する。金額は原則会員 500 円とし、非会員からは**3倍額**を徴収する。
- 研修会を2日間で開催する場合は、研修会のみ・宿泊等の別に明記し徴収する。

3) 講師謝礼金について

- 謝金の目安：教授クラス 5 万円、准教クラス 4 万円、講師クラス 3 万円、県外技師 1 万円、県内技師 5 千円（県内技師の場合、資料代として処理可。その際は源泉徴収税不要）
- これまでの 10%所得税（100 万円まで）に加え、復興特別所得税が加算され、合計で 10.21%の源泉徴収税になる。（平成 25 年 1 月 1 日～平成 49 年 12 月 31 日までの期間）
- 新臨技事務局で計算したものを一覧表にしたので、参考にする。

講師手取金額 (実際に手渡す金額)	支払金額 (支払調書記載・会計支払票記載)	源泉徴収税額 (支払調書記載・税金処理)
100,000 円	111,370 円	11,370 円
90,000 円	100,233 円	10,233 円
80,000 円	89,096 円	9,096 円
70,000 円	77,959 円	7,959 円
60,000 円	66,822 円	6,822 円
50,000 円	55,685 円	5,685 円
40,000 円	44,548 円	4,548 円
30,000 円	33,411 円	3,411 円
20,000 円	22,274 円	2,274 円
10,000 円	11,137 円	1,137 円
5,000 円	5,568 円	568 円

4) 交通費・日当について

- 交通費・日当を支給する際は、実務委員の所属施設から会場までの交通費を算出し、日当との合計額を支給する。交通費は原則 JR 普通料金とバス料金を比較し低い方を選ぶ。自家用車の場合は、1km あたり @20 円で算出する。高速道路使用料金は片道 30km 以上の場合支給する。
- 講師の交通費についても同様に扱う。

Ⅲ. 書類の取り扱い

1) 提出書類について

別紙の「新潟支部研究班関連の提出書類と手順」を参照する。

2) 提出方法

- 可能な限り電子メールで行う。

3) 会員宛、書類の発送について

- 会員宛に発送を希望する研修会開催案内書などは、早めに新潟支部庶務担当者へ提出する。

4) 参加証明書の運用手順について（別紙運用手順を参照）

- 参加証明書の台紙は新臨技事務局から受取り、研修会内容や参加費、配布通算番号などを記入したものを研修会毎に作成し、研修会日に参加者へ渡す。資格

認定の単位として活用する。

5) 日臨技生涯教育への登録

- 研修会登録と参加者登録は、新潟支部生涯教育担当者が責任をもって申請と登録を行う。
- 不明な点は新潟支部の生涯教育担当幹事に相談する。

IV. その他

1) 研修会開催予定情報及びホームページ掲載

- 研修会案内を新潟支部担当者に連絡する。担当者は関係者に連絡する。
- 研修会開催情報を新臨技ホームページで閲覧可能となる。

新潟支部施設ブロック

ブロック割		施設名	区・市
第1ブロック	1	JA 新潟厚生連 豊栄病院	北区
	2	医療法人恵生会 南浜病院	北区
	3	医療法人青松会 松浜病院	北区
	4	医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院	北区
	5	新潟医療福祉大学	北区
	6	株式会社 保健科学新潟	東区
	7	河渡病院	東区
	8	医療法人敬愛会 末広橋病院	東区
	9	新潟医療生活協同組合 木戸病院	東区
	10	社会医療法人桑名恵風会 桑名病院	東区
	11	社会医療法人新潟臨港保健会 新潟臨港病院	東区
第2ブロック	13	医療法人 竹山病院	中央区
	14	新潟大学医歯学総合病院 診療支援部臨床検査室	中央区
	15	新潟大学大学院医歯学総合研究科臨床病理学	中央区
	16	新潟県赤十字血液センター	中央区
	17	公益財団法人 新潟県保健衛生センター	中央区
	18	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 集団検診センター	中央区
	19	新潟県立がんセンター新潟病院	中央区
	20	日本歯科大学医科病院	中央区
	21	日本歯科大学新潟生命歯学部病理学教室	中央区
	22	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 新潟健康増進センター	中央区
	23	新潟大学脳研究所	中央区
	24	新潟県はまぐみ小児療育センター	中央区
	25	新潟大学医学部保健学科	中央区
	26	新潟大学医学部標本センター	中央区
	27	新潟県立がんセンター新潟病院 がん予防総合センター	中央区
	28	ART 女性クリニック白山	中央区
	第3ブロック	29	社会医療法人新潟臨港保健会 新潟万代病院
30		新潟市民病院	中央区
31		一般社団法人 新潟県健康管理協会	中央区
32		新潟県福祉保健部医務薬事課	中央区
33		医療法人恒仁会 新潟南病院	中央区
34		医療法人健周会 東新潟病院	中央区
35		株式会社 江東微生物研究所 新潟支所	中央区
36		総合リハビリテーションセンター みどり病院	中央区

	37	新潟中央病院	中央区
	38	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 プラーク健康増進センター	中央区
	39	新潟市保健所	中央区
	40	医療法人 猫山宮尾病院	中央区
	41	新潟市医師会 メジカルセンター	中央区
	42	羽賀心臓血管外科クリニック	中央区
第4ブロック	43	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 新津成人病検診センター	秋葉区
	44	新潟勤労者医療協会 下越病院	秋葉区
	45	医療法人社団健進会 新津医療センター病院	秋葉区
	46	株式会社 伊藤骨形態計測研究所	秋葉区
	47	医療法人愛仁会 亀田第一病院	江南区
	48	株式会社 アルプ新潟ラボラトリー	江南区
	49	株式会社 新環境分析センター	江南区
	50	新潟白根総合病院	南区
	51	医療法人社団白美会 白根大通病院	南区
	52	白根緑ヶ丘病院	南区
第5ブロック	53	済生会新潟病院	西区
	54	医療法人青山信愛会 新潟信愛病院	西区
	55	信楽園病院	西区
	56	医療法人社団仁和会 聖園病院	西区
	57	独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院	西区
	58	新潟県保健環境科学研究所	西区
	59	新潟医療技術専門学校	西区
	60	JA 新潟厚生連 新潟医療センター	西区
	61	特定医療法人水明会 佐潟荘	西区
	62	医療法人泰庸会 新潟脳外科病院	西区
	63	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 臨床検査部	西区
	64	医療法人社団晴和会 黒埼病院	西区
	65	なかの神経内科クリニック	西区
	66	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 ウェルネス検診部	西区
	67	青山内科クリニック	西区
第6ブロック	68	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 岩室健康増進センター	西蒲区
	69	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 岩室成人病検診センター	西蒲区
	70	医療法人博優会 潟東けやき病院	西蒲区
	71	西蒲中央病院	西蒲区

72	医療法人社団白美会 新潟西蒲メディカルセンター病院	西蒲区
73	新潟県立吉田病院	燕市
74	一般社団法人 新潟県環境衛生研究所	燕市
75	新潟県立燕労災病院	燕市
76	一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会 燕検診センター	燕市
77	一般社団法人 県央研究所	燕市
78	宮島循環器内科	燕市
79	湧井医院	燕市